

柏市ペタンク協会 2020 第 4 回シングルス大会報告

11 月 29 日 (日) に 2020 年第 4 回大会を行いましたので、その熱戦ぶりの一コマをお知らせします。

当協会のシングルス大会は 2018 年に「発足 30 年記念シングルス大会」を開催して以来、今回で通算 6 回のシングルス大会となります。

9 月から月 1 で 3 連続となった今回は、晩秋は一層深まり、落葉がコート一面に、さながら絨毯のようでしたが、流石に有料だけあって開催前には公園管理者が綺麗にブローをかけて、まさに決戦前の静けさ！そんな中で参戦したのは 15 名。開始前の集合写真も、皆さん闘志が漲ってマス。



今回は T 田さんが初参戦に馳せ参じてきました。(初顔合わせはいかに・・・)

今回も試合方法がチョコリと変わって、予選はリーグ戦、決勝はトーナメント方式に変わりはないのですが、なんと予選ブロックは指名制で A・ B・ C ブロック各 5 名は、これまでの累計点から高得点順に指定席を用意しました。

A ブロック 5 名は最強メンバー同士のガチンコ勝負。C ブロックは和気あいあい組 5 名のはずでしたが、なぜか Y 沢さんがおりました。(何故？ どうして？ …)

◇試合風景(予選)



協会シングルス大会は、全員に配点するために決勝リーグに上がることが、高得点に繋がります。よって、とにかくにも、決勝リーグにコマを進めることが大事であります。

そのためには、予選リーグを勝ち上がることがキモであり、これまでは予選ブロックの対戦相手に恩恵を受けていた選手もいたようですが、今回は違います！特に A ブロックはガチで戦い、予選勝ち上がりをかけて鎬を削って頂きます！

ということで、各ブロックは、予めそれぞれの指定席が決まっており、抽選する手間も省けました。でも、何度も言いますが、なんで Y 沢さんは C ブロックにいるのデスか？

(皆さんの代弁デス…)





◇予選成績

予選 A、B、C ブロックのリーグ戦結果です。

上位 2 位までが予選通過で、3 位の 3 名のうち 2 名の決勝進をかけた超ショート 3 メーヌ戦を行った結果、予選突破は☆A ブロック：N 岸、N 山 (トップ独走の G 間選手が落ちた！) ☆B ブロック：H 石 S、D 学 ☆C:ブロック：Y 沢、T 田 (Y 沢選手は当然視されてたけど、T 田選手は敢闘賞ものですネ。) の 6 名プラス、残り 2 名枠

(3チーム用)

チーム名	1	2	3	勝敗	得点	失点	得失差	順位
1 石井		5-0	3-6	1-1	8	6	+2	2
2 羽石和	0-5		2-1	1-1	2	6	-4	3
3 高野	6-3	1-2		1-1	7	5	+2	1

試合時間 (分)	第1試合	第2試合	第3試合
Aコート	1-2	1-3	2-3
休み(審判)	3	2	1

(5チーム用)

チーム名	1	2	3	4	5	勝敗	得点	失点	得失差	順位
1 郷間		4-9	2-9	9-9	2-9	1-3				4
2 中山	9-4		2-9	9-3	9-4	3-1				2
3 根岸	8-8	9-2		8-8	2-9	3-1				1
4 中村	7-9	3-9	2-9		9-1	1-3				5
5 石井	8-2	4-9	9-2	1-9		2-2				3

試合時間 (分)	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
Aコート	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6
Bコート	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7
休み	5	4	3	2	1

(5チーム用)

チーム名	1	2	3	4	5	勝敗	得点	失点	得失差	順位
1 大井		9-9	9-3	7-9	9-9	1-3				4
2 羽石和	8-7		9-0	9-4	9-7	4-0				1
3 小山内	3-9	0-9		6-9	7-9	0-4				5
4 大井	9-6	4-9	9-6		9-4	3-1				2
5 羽石和	9-3	7-9	9-7	4-9		2-2				3

試合時間 (分)	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
Aコート	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6
Bコート	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7
休み	5	4	3	2	1

(5チーム用)

チーム名	1	2	3	4	5	勝敗	得点	失点	得失差	順位
1 山沢		9-5	9-2	9-2	9-5	4-0				1
2 高野	5-9		9-2	5-9	3-9	1-3	22	29	-7	3
3 宮田	2-9	2-9	9-5	9-6	9-9	1-3	23	20	+3	5
4 町田	2-9	9-5	6-9	9-9	9-9	1-3	23	20	+3	4
5 豊田	5-9	9-3	9-0	9-6		3-1				2

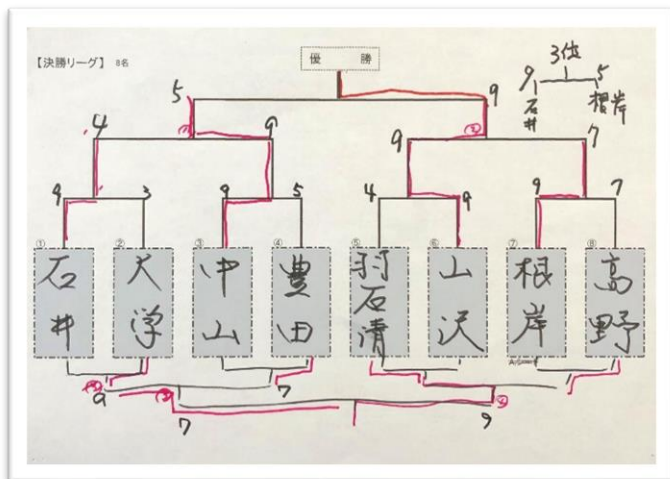
試合時間 (分)	第1試合	第2試合	第3試合	第4試合	第5試合
Aコート	1-2	1-3	1-4	1-5	1-6
Bコート	2-3	2-4	2-5	2-6	2-7
休み	5	4	3	2	1

を巡っての対戦はそれぞれが 1 勝 - 1 敗のタイで、得失点差で I 井、T 野選手

が決勝リーグ進出となりました。

この決勝進出をかけたブロック予選は、途中 1 回の対戦休みがありますが、集中試合の連続で疲れますね。

◇決勝トーナメント対戦成績



前は 12 名決勝リーグで変則となってしまいましたが、今回はベスト 8 でのトーナメント戦。1 試合でも落とすとそこで、裏リーグに回ります。(1 戦に集中！)

で、今回のウィナーは Y 沢選手。決勝常連 N 山選手との対戦も撥ね

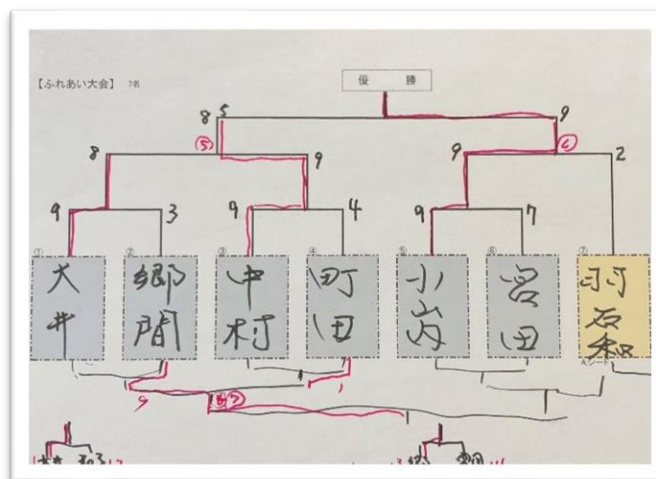
退けての勝利でした。おめでとうございます。

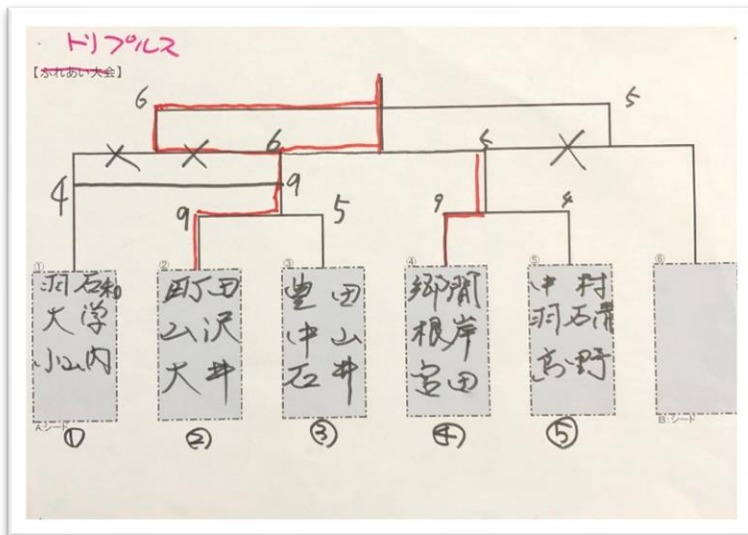
決勝戦は回を重ねるごとに注目度が増して、今回は同時並行戦がなく、ほぼほぼ全員が観戦に回るという選手冥利に尽きる「うらやましい」闘い。

一方の予選リーグ落ち 7 名のふれあいリーグ戦は、この方もふれあいですか？という激戦を制して、O 山内選手が勝利を手中に収めました。

◇トリプルス親善試合

こちら回を重ねる度に全体の進行がスムーズになり、時間に余裕ができたため、3 名×5 チームトリプルス対戦で楽しみました。優勝は (O 井・ M 田・ Y 沢) チーム





でした。(ここにも Y 沢選手がいる！)



◇表彰式

第 4 回シングルス大会優勝、準優勝、3 位 及び、ふれあい優勝の皆様です。

Y 沢選手はこの日 10 試合負けなしのパーフェクト！にこ+ドヤ顔で、他メンバーの闘争心に火をつけてくれました…

なんと、賞金封筒を 3 つもゲット！



N 山・I 井選手もたびたびこの表彰シーンに登場しますネ。

◇ポイント

今回の《ポイント》 ベスト 5 までの発表です。

① Y 沢 《250》 ② N 山 《200》 ③ I 井 《180》 ④ N 岸 《170》 ⑤ H 石 S 《160》

○累計《ポイント》(ベスト 8 までの発表です)

① G 間 《780》 ② N 山 《770》 ③ N 岸 《650》 ④ I 井 《640》 ⑤ N 村 《580》

⑥ O 井 《530》 ⑥ H 石 s 《530》 ⑧ O 山内 《490》

トップは今回振るわずの G 間さんがキープ。でも、僅差。6 位ライバル同士は同点。次回決着つけられるか！…

◇epilogue・あとがき

ということで、2020（令和2）年第4回シングルス大会が終了しました。

今回も時折、結構な通行人の皆様が立ち止まり観戦していました。しかしながら、協会メンバーはそれぞれ試合中で、なかなか説明等の対応が出来ません。

本当は、きめ細かくペタンクの楽しさを教えてあげたいのです！ 見ているだけではわかりませんよね！！

また、コロナ禍の折、マスク姿での試合は集中力にも影響がありますが仕方ありません。

早く、自由にのびのびと試合をしたいものです。

今回も怪我や事故もなく無事終了できました。そして、またまた好天のなかで楽しむことができました。

いつもながら、シングルス開催に尽力いただいた企画理事のO井さん、事務局長のY沢さん、会場予約をお願いしたH川さんはじめ、多くの皆様のご協力ありがとうございました。

年内はあと1回。2020年の締めくくりとして12月20日（日）に、同会場で開催します。

それでは、次回また、柏の葉でお会いしましょう！！

お気づきの点やご要望は管理人あてメールして下さい。（文責 H石）

